

# そうま広域圏だより

平成29年  
7月発行  
—第33号—



## 消防職員募集

**相馬地方広域市町村圏組合では、平成30年4月に採用する消防職員を募集します。**

- 採用予定人員 3名程度（男・女問わず）
- 受験資格 平成2年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方
- 受付期間 7月3日（月）～8月10日（木）
- 第1次試験 9月17日（日）
- 試験科目 教養試験（高校卒業程度）、体力試験、適性検査
- 申込用紙は、相馬地方広域市町村圏組合事務局、相馬地方広域消防本部、相馬地方の各消防署・分署、相馬看護専門学校で配布します。
- 組合のホームページからもダウンロードできます。【<http://www.soma-area.jp/>】





# 組合の財政状況をお知らせします

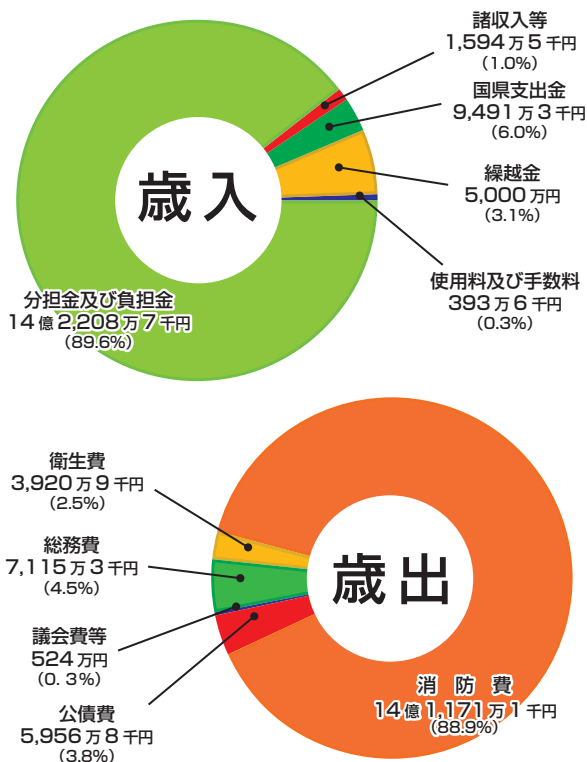
組合では、財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき、年2回財政状況について公表しています。今回は、平成29年度予算概要と平成28年度予算執行状況（下半期）についてお知らせします。

## 平成29年度予算

平成29年度予算の概要は次のとおりです。

会計区分	予算額	前年度比
一般会計	15億8,688万1千円	△2億6,335万5千円
看護専門学校特別会計	2億6,166万9千円	946万6千円
合計	18億4,855万円	△2億5,388万9千円

一般会計  
歳入歳出予算の内訳



## 平成29年度の主な事業

### ○消防車両整備事業

高規格救急自動車3台を更新し、迅速な救急体制を整備するとともに、更なる救命率の向上を図ります。



### ○相馬地方介護人材緊急対応事業

高校生を対象とした介護職員初任者研修や介護福祉士実務者研修を実施し、相馬地方の介護事業を担う人材を育成します。



## 平成28年度下半期の予算執行状況

(平成29年3月末日現在)

会計	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	19億1,325万円	15億7,104万8千円	82.1%	17億3,962万4千円	90.9%
看護専門学校特別会計	2億7,385万1千円	2億7,519万5千円	100.5%	2億3,670万7千円	86.4%
合計	21億8,710万1千円	18億4,624万3千円	84.4%	19億7,633万1千円	90.4%

\*収入済額及び支出済額については出納整理期間となる4月1日から5月31日までの数値は含まれておりません。

### ■ 組合債の状況 (平成29年3月末日現在)

区分	未償還元金
消防施設整備事業債	2億215万8千円
看護専門学校整備事業債	1億6,146万5千円
合計	3億6,362万3千円

### ■ 組合所有財産の状況 (平成29年3月末日現在)

土地	10,713.21㎡
建物	6,596.45㎡
有価証券	786万円
自動車	50台

# 相馬地方広域消防本部からのお知らせ

## 尊い命や財産を守るため 「住宅用火災警報器」の設置を！！

全国の建物火災による死者は、住宅火災による死者数が9割にのぼり、その状況を見ると、逃げ遅れが6割を占めています。死者が発生した火災の時間帯は、22時から翌朝6時までの睡眠時間帯が半数を占めており、火災の発生に気づくのが遅れたことが原因の一つと考えられます。

住宅用火災警報器は、火災による煙や熱をいち早く感知し、火災の発生を警報音や音声で知らせてくれる警報器です。万が一火災が発生した場合でも、速やかに感知するため、安全に避難することが可能です。

設置が義務化されている寝室や階段と併せ、火を使う機会の多い台所への設置を推奨しております。



## 住宅用火災警報器の点検を しましょう！

火災警報器はホコリや汚れが付着していると火災を感知しにくくなります。乾いた布か、水やせっけん水を浸してから十分に絞った布でふき取りましょう。

また、テストボタンを押したり、ひもを引くことによって作動確認が行えます。

警報器は設置から10年を経過すると、電池切れや電子部品の劣化により、火災を感知しなくなる可能性が高くなり大変危険です。10年を目安に取り換えることをお勧めいたします。



テストボタンを押す



ひもを引く

## 携帯電話からの119番通報は GPS機能を「有効」に

消防本部では「119番通報」を受けると、受付のモニター画面に通報者の位置が表示されます。

固定電話からの通報の場合は、受付と同時に通報者の正確な位置が表示されますが、携帯電話やスマートフォンからの通報では、おおまかな場所(300m～数kmの広い範囲)しか表示されません。

携帯電話のGPS機能を「有効」にして通報した場合は、通報者の位置が約10m～50m程度までの範囲に絞り込めるため、素早く救急車や消防車を動かせることができます。

特に、山間部・河川などで場所の説明が難しい場合や、地元から離れ、住所等がわからない場所から通報する場合には、GPS機能を「有効」にしたうえで、通報いただきますようご協力をお願いします。

### 【受付モニター画面イメージ】



GPSなし携帯電話からの通報

GPS機能あり

## ブーム付多目的消防ポンプ 自動車を配備しました。

新たに相馬消防署と南相馬消防署に配備した消防車両には、地上13.7mの高さに対応できるバスケット付ブームが装備されており、高所での救助活動に加え、地上マイナス3mまでバスケットを伸ばし、堤防から洋上や河川での水難救助を行うことも可能です。

消火装置には900ℓの小型水槽と圧縮空気泡消火システムが装備されており、消火効果が高い泡を放射することで、従来の水だけの消火に比べ、少量の水で効果的な消火が可能となり、大量の水が確保できない場所での消火活動や、水損防止にも大変有効です。また、バスケット先端からも消火泡を放射することが可能なため、高所からの消火活動もできる多目的な消防自動車です。

今後も地域の安心・安全を守るため、消防力の充実強化に努めてまいります。





# 相馬看護専門学校からのお知らせ

## 看護学生を募集します

相馬看護専門学校では、平成30年4月入学の学生を募集します。看護への道と一緒に歩みませんか。

- 募集人員 40名
- 修業年限 3年
- 受験料 2万円
- 試験区分 推薦(公募・特別)及び一般入学試験

### 推薦入学試験

#### ■受験資格

##### 公募推薦(高校生)

- ①相馬地方の市町村に住所を有する者。
- ②平成30年3月に高等学校を卒業見込みで、高等学校長が推薦する者

##### 特別推薦

- ①相馬地方の市町村に住所を有する者。
- ②高等学校を卒業した者、またはこれと同等以上の学力があると認められる者

■願書受付期間 10月2日(月)～23日(月)

■試験日 11月10日(金)

■試験方法 学科(数学I)・小論文・面接

### 一般入学試験

#### ■受験資格

学校教育法による高等学校を卒業した者(平成30年3月卒業見込みを含む)または同等以上の学力が認められる者

■願書受付期間 11月2日(木)～12月8日(金)

■試験日 平成30年1月5日(金)

■試験方法 学科〔国語総合(漢文は除く)、数学I、英語I〕・面接

### 募集要項・受験願書の配付

7月上旬から相馬看護専門学校にて配布します。  
郵送を希望する場合は、返信先(氏名・郵便番号・住所)を記載し250円切手を貼った返信用封筒(角型2号24cm×33cm)を必ず同封のうえ請求してください。



## 学校説明会を開催します

相馬看護専門学校では、看護師を目指す方やそのご家族の方にもっと本校を知ってもらうため、学校説明会(オープンキャンパス)を開催します。  
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

■日時 8月6日(日)・7日(月)の2日間  
両日も午後1時30分～午後3時30分

■場所 相馬看護専門学校

■開催内容 学校紹介、校舎の施設見学、質問・相談コーナーなど

■申込方法 高校生は進路指導担当の先生へ、一般の方は相馬看護専門学校総務係へお問い合わせください。



## 学校案内

課程 医療専門課程 看護学科 3年課程  
学費等 入学金 相馬地方に住所を有する方は10万円  
相馬地方以外の方は20万円  
授業料 24万円/年

なお、相馬地方の市町村や病院等の返済免除制度がある奨学金のほか、福島県保健師等修学資金や日本学生支援機構等の奨学金制度があります。詳しくは当校にお問い合わせください。

問合せ先 相馬看護専門学校総務係 〒976-0006 相馬市石上字南蛸沢344  
☎0244-37-8118 ホームページ <http://academic2.plala.or.jp/kango/index.html>

